

# ILC（国際リニアコライダー）に関する最近の動向について

## 1 ILCに関する今後のスケジュール

3月7日、国際研究者組織（ICFA：国際将来加速器委員会）の会議において、政府として初めてILC計画への関心を表明。

### 【要旨】

- 現時点で日本誘致の表明には至らないが、国内の科学コミュニティの理解・支持を得られるかどうかも含め、正式な学術プロセス（日本学術会議が策定するマスタープラン等）で議論することが必要である
- 国外においても、欧州素粒子物理戦略等における議論の進捗を注視する
- 日本学術会議の所見で課題等が指摘されている一方、一定の学術的意義を有するとともに、ILC計画がもたらす技術的研究の推進や立地地域への効果の可能性に鑑み、文部科学省はILC計画に関心を持って国際的な意見交換を継続する



- 国内 ➤ 日本学術会議マスタープランにILC計画が盛り込まれること（2020年2月策定）
- 海外 ➤ 欧州素粒子物理戦略にILC計画が盛り込まれること（2020年5月策定）
- 欧米各国との政府・研究者間での議論の加速
- 政 府：仏独との政府間ディスカッショングループを設置し、国際分担を協議（米国とはディスカッショングループ設置済）
- 研究者：日米欧の研究者間で国際ワーキンググループ設置し、国際分担を協議（ワーキンググループ設置済 2019年9月頃に結果の報告を予定）

## 政府レベル・研究者レベルで各国一体となった協議を進めることが重要

## 2 ILCに関する最近の動き

- 平成 31 年 1 月 31 日 ILC実現を熱望する住民の会設立（一関市、平泉町）
- 平成 31 年 3 月 7 日 政府による ILC 計画への関心表明
- 平成 31 年 4 月 18 日 岩手・宮城両県議会国際リニアコライダー建設実現議員連盟による政府・与党等への要望活動
- 令和元年 5 月 9 日 大船渡市 ILC 推進協議会設立
- 令和元年 5 月 17 日 高エネルギー加速器研究機構（KEK）が日米欧の研究者による国際ワーキンググループを設置
- 令和元年 5 月 21 日 リニアコライダー・コラボレーション（LCC）が 10 月 28 日～11 月 1 日に仙台国際センターでの国際学会リニアコライダー・ワークショップ 2019（LCWS 2019）の開催を発表
- 令和元年 6 月 4 日 岩手・宮城関係市町 ILC 推進協議会等による超党派国会議員連等への要望活動
- 令和元年 6 月 11 日 岩手県による政府への予算要望活動  
岩手県市長会による政府への要望活動
- 令和元年 6 月 12 日 東北 ILC 推進協議会、北海道東北地方知事会、北海道・東北六県議会議長会、東北市長会による政府・与党等への合同要望活動
- 令和元年 6 月 21 日 東北経済連合会による政府への要望活動
- 令和元年 7 月 31 日 岩手県町村会による政府への要望活動

## 3 県の取組

- (1) いわて県民計画(2019～2028)の「ILCプロジェクト」の推進
- (2) 学術会議マスタープラン、KEK国際ワーキンググループへの協力（地元からの情報提供）
- (3) 文部科学省等 ILC に関連する関係省庁との連携、要望活動
- (4) ILC に関する国民への理解増進のための普及啓発活動(全国的な広報媒体掲載や首都圏イベント等の積極展開等)